

# 中小企業の生産性向上を支援

## ～「京都府生産性向上・人手不足対策事業費補助金」募集開始～

### 1. 趣旨

中小企業を取り巻く環境は、人手不足や長引く物価・原材料費高騰に加え、持続的な賃上げが求められるなど厳しい状況が続いています。

中小企業が厳しい状況を乗り越え、事業を継続していくためには、持続的に利益を上げ、賃上げを行えるよう経営体質を改善することが必要であることから、業務の効率化や労働環境の改善・人材育成などの生産性向上に取り組むことが重要です。

また、業種・業界ごとに3S・5S・カイゼンなどの生産性向上の取組状況は異なることから、それぞれの課題を踏まえて、きめ細やかな対策を行う必要があります。

このため、本事業を通じて、業界等で、生産性向上に関する先進事例やノウハウを学ぶ勉強会やワークショップ等を開催し、専門家や実務家の意見を聞きながら、その業界等が抱える特有の課題の解決策を検討いただいた上で、勉強会等での学びを活かし、生産性向上の取組を実践できるよう、社員の意識改革や機器整備など、ソフトとハードの両面から支援します。

例えば、製造業では、「カイゼン」や5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）など他の業界でも活かせる生産性向上のモデル事例もあることから、業界の垣根を越えて、共通する課題の解決策をともに学ぶ仕組みの構築を目指していただきます。

### 京都府生産性向上・人手不足対策事業費補助金 概要

	(1) 勉強会・ワークショップ事業 〈組合向け〉	(2) 生産性向上等モデル事業 〈組合・組合員向け〉
申請期間	令和8年4月14日（火）から 令和8年7月14日（火）まで	令和8年4月14日（火）から 令和8年7月28日（火）まで
補助対象者	京都府内を主たる事務所所在地として定款等で定め、事業を行う組合等	左記（1）の事業を実施した組合等又は組合等から、左記（1）の事業に参加したことの証明を受けた京都府内に拠点を有する中小企業等
補助対象事業	生産性向上等に成功した好事例等を学ぶ勉強会・ワークショップ等の取組 ※2回以上の開催が要件	左記（1）の事業を踏まえた、生産性向上等につながるモデルとなる取組
補助対象経費	講師謝金・旅費、会場費、勉強会等で使う資料代等	備品・設備購入費、備品・設備改修費、委託費、広報費等
補助率	10／10以内	3／4以内
補助上限額	10万円（税抜） 1回あたり2回まで補助	200万円（税抜）
申請方法	必要書類を郵送又は持参 ※各申請期間の午後5時必着 （提出先）〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 78 番地 京都経済センター3階 京都府中小企業団体中央会 京都府生産性向上・人手不足対策事業費補助金 担当者宛 ※必要書類は京都府中小企業団体中央会の HP からダウンロード （URL） <a href="https://www.chuokai-kyoto.or.jp/guide/josei/ic-05/post-131.html">https://www.chuokai-kyoto.or.jp/guide/josei/ic-05/post-131.html</a>	



## 1. 設備導入等による生産性向上の先進事例

業種	導入設備等	取組内容
水産製品製造業	包材印字機	包材に商品表示を直接印字できる印字機を導入することで、ラベルシールの貼付を不要とし、シール購入費用とシール貼付に係る作業人員を削減
飲食料製造業	ご飯盛付ロボット	飯米を盛り付けるロボットの導入で盛り付け作業を自動化することで作業人員を削減するとともに、人の手が触れないことで衛生環境が向上
食料品製造業	多目的電気乾燥機	製品の乾燥を待つ時間がボトルネックとなり、後ろの作業工程が停滞していたが、高機能の乾燥機を導入することで待ち時間が減少し、生産力が増強
食料品製造業	真空キャッパー	瓶詰時の真空状態作成にあたって、作業者の技能に質が左右されるため賞味期限を短く設定していたが、真空キャッパー導入で属人化を解消し、品質を平準化
建設業	ナビゲーション付測量機	2人で行っていた測量作業が1人でかつ短時間で行えるようになり、作業時間削減と省人化を実現
造園工事	材木シュレッター	廃棄する材木を作業現場で細断できるようになり、加工場に持ち込む費用や時間を短縮
自動車小売業	LEDハニカムライト	自動車のコーティング仕上げ確認作業の際、手持ちライトを照射していたが、車体全体を照らすことができる大型ライトを導入することで、効率化を実現
飲食業	スチームコンベクションオープン	スチームコンベクションオープンの導入により、同時に複数の食材を簡単に調理できるようになり、効率化を実現するとともに、属人化を解消
一般公衆浴場	クラウド会計連動型券売機	クラウド会計連動型券売機の導入により、レジ業務に係る省人化を図るとともに、会計管理に係る作業の効率化を実現
宿泊業	自動チェックイン機	自動チェックイン機を導入することでチェックインに係るフロントの業務負担を削減し、顧客への対応に専念できるように
宿泊業	防犯カメラ	館内巡回によるパトロールに替わり、遠隔カメラを導入することで常駐人員を削減
宿泊業	畳用配膳ワゴン	畳を傷めずに使用できるキャスター付の配膳カートを導入することで、大広間でも大量の料理を運搬することができ、配膳に係る人員を削減

## 2. 生産性向上の効果を上げる人材育成等における先進事例

取組内容
設備の導入等と合わせて従業員への操作研修会等の研修会を実施することをきっかけとして、生産性向上に係る先進事例等を学ぶ研修会を継続開催し、従業員への業務改善に係る意識付けを実施
各部門のリーダーで構成される3S・5S・カイゼンなどの生産性向上に関するプロジェクトチームを新設し、各部門における業務改善の状況を定期的に報告・共有することで社内全体の意識改善を促進
新たに導入する設備のマニュアルを整備すると同時に、その他の業務についても標準的な作業手順を示したマニュアルを作成することで作業を標準化し、従業員が自らムリ・ムダ・ムラに気づくことができる環境を整備
3S・5S・カイゼンの専門家を組合員の生産現場に招聘し、専門家から生産性向上に向けての講義を受けた上で、工場を専門家及びその他組合員、社員とともに巡回し、改善点を指摘・発表・共有し、生産性向上の横展開を図る

※京都府生産性向上・人手不足対策事業費補助金（勉強会・ワークショップ事業）の事業計画の認定を申請する際には、勉強会・ワークショップ事業で紹介する先進事例を上記リストから選択し、事業計画（様式第1号別紙）の「〈実施内容〉（2）勉強会・ワークショップで紹介する先進事例」欄に記載してください。